



別子山 公民館 令和7年1月号

迎春

皆様方にとって

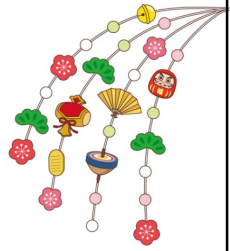
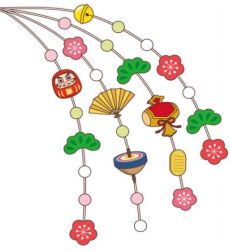
幸多き年となりますよう

お祈り申し上げます

本年も公民館を宜しく

お願いいたします

別子山公民館職員一同



別子校区総合防災訓練実施



12月8日(日)別子山公民館を訓練会場にして「校区総合防災訓練」を実施いたしました。

丁度この日は、今シーズン一番の冷え込みとなり、早朝から積雪の影響で、若干ではございますが一面真っ白状態でした。

そもそも目的は、様々な自然災害に対してどう備えていけばよいのか、どのような行動をとれば良いのか等、今起こりうる災害を想定して、“自分の命は自分で守る”さらに“自分の地域は自分で守る”をスローガンに防災意識の高揚に努めることの重要性を学ぶものでした。防災講演会では、石川県の能登半島で起きた地震災害の状況や避難所の現状をご講義いただき、後は消火器を使用して消火訓練行い、最後にガスや電気に頼らず薪を燃料としお米を羽釜で炊いて、おにぎりにする。ほとんどの方が有言実行できましたが、羽釜炊きのお米はふっくらと美味しく仕上がりましたので、参加の皆さんの美味しい笑顔をいただくことが出来、もしもの時に役立つ美味しい炊出しになりました。ご参加いただきました皆さん寒い中本当にありがとうございました。



改めて、炊き出し訓練の重要性も学ぶことが出来ました。～皆様お疲れ様でした。～

別子校区三世代交流もちつき大会実施

12月22日(日)年末を迎え、別子山ふるさと館をお借りして「三世代交流餅つき」を行いました。

今年も、朝の気温は氷点下と昨年同様に猛烈寒波が襲来し、非常に寒い一日で、朝暗いうちから雪が舞い西風も強く、外では火のそばに

いなければ凍える状況でした。今回準備をしたもち米は、28kgで12日に分けてつき上げ、そのお餅はパック詰めしご高齢の皆さんを対象に配布させて頂きました。

数年前から、餅つき自体の作業行為も三世代の交流には欠かせない機会ととらえ、目的も名称も変更して大会実施しております。そもそもお餅には、新しく命を再生させる霊力があると古くから信じられていたため、お祝い事や特別な日に餅つきをするようになったと言われています。また、餅つきは一人ではできませんので、大勢でやることで、連帯感を高め喜びを分かち合うと言う社会的意義もあると言えます。

今回も、大勢の皆様にお手伝いいただき計画以上に成果の残る大会になりました。

年末を前に大変お忙しく非常に寒い中、ご協力いただき本当にありがとうございました。

寒さを感じさせないようなホットな餅つき大会となりました。

これからも、皆様には幸せで長くご活躍頂く事を祈念し、配布を続けて参りたいと思います。迎えた新しい年が、皆様にとりまして、元気で健やかな一年となります様お祈り申し上げます。



第32回 地域おこし協力隊通信



★松井です・・・2025年 明けましておめでとうございます。

無事に新年を迎えられた事を本当に嬉しく感じております。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。というわけで、私の卒業の時期が近付いてまいりました。過ぎてしまえば、本当にあっという間ですね。

前市長のお心遣いもあり、総務省の制度もあり、3年を超えての協力隊活動をさせていただいております。この3年半で本当に沢山のカタカタと出逢わせていただきました。

もちろん、良い事ばかりではなく悪い事もクダラナイ事も沢山ありましたし今後もあるんでしょう(笑) ですが、前回の協力隊通信でも書かせていただいた通り、不要なものは一切受け取りません。私の目や耳に見えたり聞こえたりしておりますが眼中にございません(笑)

まァ...それらがその人の生き甲斐で幸せならば、どうぞ私を使って下さいな!といったところでしょうか。

さてさて2025年。世の中的には団塊世代が全て後期高齢者に突入する大変な時代がやってきました。現役世代としては、身近な人や大切な人を支えられる本当の意味での大人にならなければ!を今年の目標にしたいと存じます☆

★赤嶺です・・・新年明けましておめでとうございます。

協力隊通信が掲載されている今頃は、一年半ぶりに東京へ帰省して、ようやく休みを消化出来ている頃です(笑)私が協力隊に着任したのは一昨年の12月ですが、あっという間に年を越して新年を迎えたことを思い出します。まだ畑にも着手できていなかった頃ですね、いつのまにか二年が経ちました。協力隊の活動も残り1年もないのですが、悔いのないよう挑戦したいことには最後まで取り組んでいきたいと思っております。昨年の11月には、毎年恒例の別子山産業文化祭が公民館で行われました。私は生憎の出張で当日は参加できませんでしたが、産業の部にて、日々自身で育てた野菜を乾燥させたものと、季節の野菜たちを出展しました。当日他の方々の展示物を拝見できなかったのが残念です。冬野菜も、にんにく、たまねぎを植え終えて、一旦お休みとなります。ですが、加工品やその他の農法、薬膳、ハーブ類のお勉強と、冬の畑管理などなど仕事は山積みです。お勉強といえば、12月の頭に三重県の伊勢市にて、新たな農法の講習会に参加して参りました。農について勉強になったのは勿論のこと、実は家系的に伊勢神宮に所縁がございまして、伊勢神宮では神様と共にご先祖様へと手を合わせてきました。お伊勢の神様とご先祖様にご挨拶をして、また良い新年を迎えました。



移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が、別子山地区にやってきます。みなさん是非ご利用ください。

1月は、16日(木)に巡回します。
別子小中学校 13:00~14:00

※本を借りる場合は、「図書館カード」が必要です。

※1人10冊まで借りる事ができます。

※その他分からないことは、図書館員におたずねください。

新居浜市立別子銅山記念図書館
Tel 0897-32-1911



「別子銅山の歴史を学ぶ」

12月4日(水)別子銅山とともに栄えてきた新居浜市のなかでも、とりわけ深いつながりを持つ、角野・宮西・別子山の三館交流事業を実施いたしました。

別子銅山の歴史を学ぶために始めた事業で、今年度は宮西校区の「口屋跡記念公民館」が交流担当館として新居浜市本町の歴史を題材に、総務部の市史編さん室の高橋利光先生を講師としてお招きし、別子銅山の始まりを郷土資料を交えながら詳しくご講義頂きました。

みなさまお忙しい所ご参加いただきありがとうございます。ありがとうございました。



主事補の独り言

皆様、明けまして、おめでとうございます!! 別子山公民館の小山でございます。昨年を振り返りますと正月早々に、能登半島地震と羽田空港での滑走路事故があり、何か心に引っ掛かったまま、仕事を始めたのを思い出します。

また、私生活等でも、御世話し御世話され、迷惑をかけ迷惑をかけられ、良くも悪くも多くの事を考え、学ぶことができた収穫の多い一年であったことに感謝しています。

今年も引き続き、心に大きな夢を描きながらも、自分で実現できる小さな事柄を一步一步着実に足の裏の感触を確かめながら、歩みを進めていく所存でございますので、

皆様、何卒、宜しく
お願い致します。(おわり)



なかよしのねごと



新年明けましておめでとうございます。本年も昨年同様よろしくお祈りします。

年末早々から真冬の寒さとなりましたが、皆様いかがお過ごしですか!? 夏場は長い猛暑が続き、気が付いたら秋を感じることなく真冬になっていました。毎日寒い・・・

新年明けて令和7年、蛇年の始まりです。執念深い動物というイメージのある蛇ですが、その一方で、恩を忘れずに返す動物とも言われています。中国の隋の王が救った蛇が、「夢に現れて財宝を捧げていった」という話も伝わっているそうです。蛇は、古くから豊穰神・天候神として信仰の対象とされてきました。脱皮をする蛇は「復活と再生」を連想し、不老長寿や強い生命力につながる縁起のいい動物と考えられています。また、蛇は餌を食べなくても生きながらえるため、「神の使い」として崇められてきました。全国各地に蛇を祀った神社もあり、七福神の一員である蓄財・芸能の女神「弁財天」は、蛇の型をした神として祀られています。「蛇の抜け殻を財布に入れておくと金運がアップする」と言われるのは、弁財天とのつながりがあることが理由のようです。私も蛇は嫌いですが、抜け殻なら大丈夫です。(^ω^)・・・

さて、これから寒さも本番です。無理をせずお身体には十分注意をしてお過ごし下さい。迎えた年が、皆様方にとって最良の年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

